

ある起業家の実話だそうです。

その方は3店舗の飲食店の経営をしていましたが一生懸命働いているにもかかわらず毎月150万円前後の赤字が続いていたのだそう。

打開策が見えない。

そんなある日
 やっと片言でちょっと話すようになった子どもが何かを自分に告げようとしています。
 でも、何を言っているのかよくわかりません。
 よくよく聞いてみると…



「にほんいちのぱぱ」

思わず涙がこぼれたそうです。
 なんと自分は情けない人間なんだろうと。
 日本一のパパ。
 その子どもの言葉に素直にうなずけない自分が悔しい

それから彼は一念発起し、なんと、料理の味まですべてを改善しようと全力で取り組み始めます。

研究に研究を重ねた料理が次第にお客様に喜ばれるようになり、結果2年後には25店舗にまで店舗数が拡大したのだそう。

「にほんいちのぱぱ」
 この8文字の言葉が彼の人生を変えたのです。
 ところで、なぜ、そんな小さい子どもが「にほんいちのぱぱ」という言葉を知っていたの

それは…

彼の奥様が、ふだんから子どもに語りかけていた言葉だったからです。



「あなたのパパは日本一のパパよ」

「メンタリンクマネジメント」
 福島正伸(ダイヤモンド社)より

この文を読んで私は閃きました！！

「陰誉め幸福法（健康法）」はいかがでしょうか？

みんなそうだと思うけど、他人から誉められたり～感謝されたりすると、嬉しくなると何か元気にさえなると思いませんか？そのパワーを手に入れる方法です！

つまり「陰誉め健康法」とは「陰口」の反対に心掛けてみようという事です。

たとえば「井戸端会議」や「飲み会」などで、その場にいない人を、一生懸命に誉めたり、感謝したりしてみようという健康法です。それを繰り返していると、ある日

「　　さんが、こないだあなたの事を誉めてたよ！感謝してると言ってたよ！」

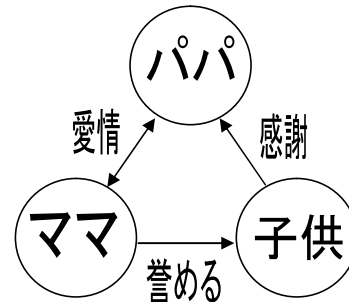
という話をその「陰誉め」された人が耳にします！！
 そうしたら、その方が「陰誉め」した人と会った時きっと、全然違う親しみが倍増した接し方、笑顔になると思うのです。そしたら自分も気分よくなれるはずですよ。

きっと面と向かって「誉める」のは照れくさかったり、相手にとっては「しらじらしく」「お愛想に」感じたりする事もあるかもしれませんが、第三者から言われると、きっととっても素直に聞いて気分良くなれると思いませんか？

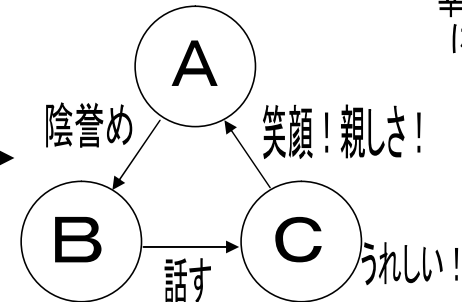
まさしく「陰口」の逆パワーです。
 きっと善（感謝）の水車が、強く回り始めるはずだと思いませんか？

ちなみに「誉」るという字は「光」の「言」と書きます。まさに人を輝かせるという意味を含んでいます！！

この文にある
 家族パターン



一般パターン



※結果「パパ」も「A」も
 幸せな気分で、元気に
 頑張るパワーを
 手にする

P.S.

新しい年をスタートしたばかりですが、私（倉光）は、本年を自分の大切な愛する人たちを元気にしながら、自分自身も元気にパワフルに過ごすために「陰誉め健康法」を実践するとともに、皆様にも提案させていただきます！（コツコツ実践すると、想像以上のすごい効力・効果を実感していただけたと思いますよ！！）

